

ダイバーシティ講演会

理工系女子学生

が未来に革新をもたらす

CULTURAL

KALEIDOSCOPE:

多彩な文化が織りなす企業の未来

参加無料

講師



2024.5.21(火)

17:00~18:30

SPUTZUNO! (アーティスト)

「MITメディアラボ助教授、東京大学大学院特任准教授を経て、現在、東京藝術大学美術学部デザイン科准教授。「世界が尊敬する日本人100」選出、「G1新世代リーダー・アワード2023」等受賞。

会場・対象

会場 芝浦工業大学豊洲キャンパス
及びオンライン

対象 理工系専攻の大学生・大学院生、
理工系に関心のある小中高生、
社会人はじめ関心のある方なら
どなたでも歓迎！

プログラム

第1部 特別講演 SPUTZUNO!

『Cultural Kaleidoscope:
多彩な文化が織りなす企業の未来』

テクノロジーのイノベーションとダイバーシティの重要性

第2部 トークセッション

『技術の世界で輝く女性の未来』

SPUTZUNO!、磐田朋子、長谷川隆代
トークテーマ

- ・ 障壁に感じたこと
- ・ アンコンシャスバイアス
- ・ 女性からみた男性の生きづらさ

第3部 質疑応答

パネリスト



磐田朋子
芝浦工業大学
副学長



長谷川隆代
SWCC株式会社
代表取締役 CEO

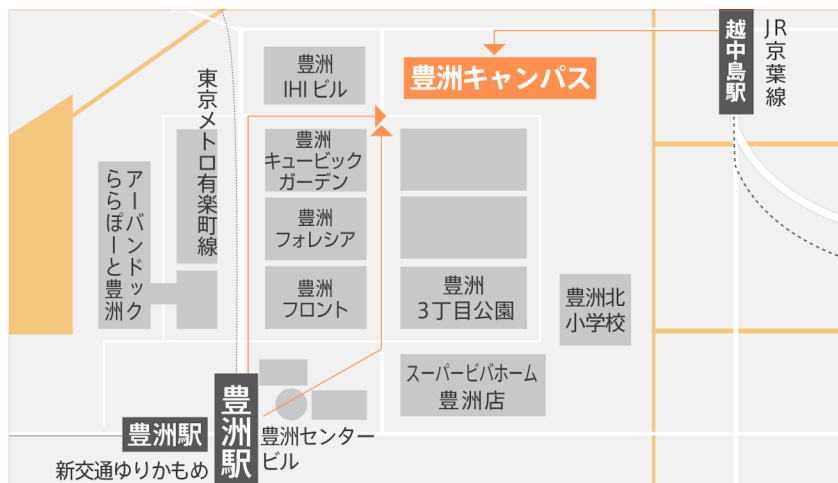
▶ WEBフォームにてお申込みください
<https://www2.axio.co.jp/form/240521>
申込み締め切り 2024.5.17(金)

申込みは
こちらから！



【共催】SWCC株式会社 学校法人芝浦工業大学 【協力】株式会社Cradle

芝浦工業大学豊洲キャンパス



アクセス

〒135-8548
東京都江東区豊洲3-7-5

- 東京メトロ有楽町線「豊洲」駅
1Cまたは3番出口から徒歩7分
- JR京葉線「越中島」駅
2番出口から徒歩15分
- 都営バス IHI前バス停
徒歩2分
- ゆりかもめ「豊洲駅」
徒歩9分

技術の世界で輝く女性の未来

エンジニアリング分野におけるダイバーシティの重要性はますます高まる中、女性技術者の母数が少ない現状があり、その背景には理工系を専攻する女子学生が少ない社会的課題があります。ロールモデルが周りになかなか存在しないことや、理工系を学んだその先に、社会ではどのような活躍の場があるのか、具体的なイメージやキャリアについて知る機会が少ないことが影響していると私たちは考えます。本イベントでは、異なる分野で活躍する理工系出身のパネリストにたくさん語って頂き、大学生に、そして、女性に限らず、男性を含めた全ての学生に向けて、新しい未来を描くきっかけを作り、そしてエールを送りたいと思います。ぜひご参加をお待ちしています。

スツニ子！

アーティスト
株式会社Cradle代表取締役社長

東京都出身。MITメディアラボ助教授、東京大学大学院特任准教授を経て、現在、東京藝術大学美術学部デザイン科准教授。2019年よりTEDフェロー、2017年世界経済フォーラム「ヤング・グローバル・リーダー」選出。第11回「ロレアル・ユネスコ女性科学者 日本特別賞」、「Vogue Woman of the Year」、「世界が尊敬する日本人100」選出、「G1新世代リーダー・アワード2023」等受賞。2019年、株式会社Cradleを設立、代表取締役社長就任。

磐田朋子

芝浦工業大学
副学長

東京都出身。2002年、東京大学工学部地球システム工学科を卒業。2007年、同大学院新領域創成科学研究科環境システム学専攻で博士（環境学）を取得し、同研究科の助教に。2009年に建築研究所に移り、2011年から2017年3月まで科学技術振興機構の研究員として勤務。同年4月より芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科へ。2023年2月より芝浦工業大学副学長に就任。2023年4月よりDE&I推進室長に就任。

長谷川隆代

SWCC株式会社
代表取締役 CEO

新潟県出身。1984年新潟大学大学院応用化学科修了後、昭和電線電纜（現SWCC）に入社。1994年の高温超電導研究室長をはじめ、酸化物超電導を電線・ケーブルにする研究に従事し、1996年に博士号（工学）を取得。2006年、昭和電線ケーブルシステムの取締役に就任。2009年に常務取締役に就任後、2013年の昭和電線ホールディングス取締役に就任を経て、2018年に業界初、同社初の女性社長に就任。日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2024」の特別賞受賞。

お問合せ

SWCC株式会社 ダイバーシティ推進プロジェクト イベント事務局

✉ swccarat@swcc-g.com

SWCC
GROUP
Creating for the Future